

鹿児島県感染症情報

2011年第1週報 (1月3日~年1月9日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>》

感染性胃腸炎の報告数は、2009年第52週以降、今週を含め2週連続で減少していますが、県内には感染性胃腸炎の流行発生警報が発令中です。今後の動向に注意して手洗い等の予防対策に努めましょう。

★ 県内の感染性胃腸炎の発生動向と予防対策について

今週の感染性胃腸炎の報告数は、前週(812人)より52人少ない760人(定点当たり報告数13.82)に減少していますが、県内には引き続き流行発生警報が発令中です。2週連続で報告数は減少していますが、流行発生警報域にある保健所数は多い状況にあります。今後しばらくは動向に注意して予防対策に努めてください。

県内におけるインフルエンザは、今週も増加が認められ、定点当たり報告数でも7.00を超えてきました。今後しばらくの間は、インフルエンザの感染拡大が懸念される恐れがあります。

★ 県内のインフルエンザの発生動向と予防対策について

今週のインフルエンザの報告数は、前週(282人)より407人多い689人(定点当たり報告数7.41)に急増しました。また、ほとんどの学校が正月明けで再開され、集団生活が始まったことから、今後さらに感染者が増加することが予想されます。感染防止対策として、個人でも出来る手洗い・咳エチケット等の予防対策に努めましょう。

感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症として、2009年第51週以降、鳥類の鳥インフルエンザ(H5N1)は、疑似症も含め7例の報告となっていますが、今週の報告はありませんでした。このウイルスは、野鳥観察など通常の接し方では、ヒトには感染しないと考えられていますので、冷静な行動を引き続きお願いします。

★ 野鳥と接する際は、糞が感染源となり得る可能性が高いので、下記の点に注意しましょう

1. 死亡した野鳥など野生動物は、素手で触らないでください。また、同じ場所でたくさんの野鳥が死亡していたら、お近くの市町村役場あるいは最寄りの地域振興局にご連絡ください。
2. 日常生活において、野鳥など野生動物の排泄物に触れた後は、手洗い・うがいを励行してください。過度に心配する必要はありません。
3. 野鳥の糞が靴の裏や車両に付着することにより、ウイルスが他の地域へ運ばれる可能性があるため、野鳥には近づきすぎないようにしてください。靴で糞を踏まないよう十分注意し、必要に応じ消毒を行ってください。
4. 不必要に野鳥を追い立てたり、つかまえようとするのは避けてください。

☆一～五類感染症(全数報告疾病)および獣医師が届出を行う動物感染症の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 8例 (肺結核3例, 結核性胸膜炎3例, 肺結核及び結核性胸膜炎1例, 胸囲結核1例)
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	つつが虫病 4例
五類感染症	梅毒 1例 (追加) 2009年第51週: 後天性免疫不全症候群 1例
動物感染症	発生報告なし (削除) 第52週: 鳥インフルエンザ(H5N1) 1例

☆定点報告疾病の発生状況

- ・第52週の定点把握対象疾病の総報告数は2,127人で、2009年第52週より499人多かった(詳細については後述)。
- ・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所 (数値は定点当たり報告数 アンダーラインは今週から基準値以上の保健所)
 - 【感染性胃腸炎(開始20.0, 終息12.0)】: 鹿屋(24.20), 始良(23.00), 川薩(21.25), 鹿児島市(15.15), 伊集院(12.50)
 - 【水痘(開始7.0, 終息4.0)】: 西之表(15.00), 出水(4.00), 【流行性耳下腺炎(開始6.0, 終息2.0)】: 鹿児島市(9.15), 伊集院(4.00)
 - 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(開始8.0, 終息4.0)】: 川薩(13.25), 【伝染性紅斑(開始2.0, 終息1.0)】: 鹿児島市(2.31)
 - 【咽頭結膜熱(開始3.0, 終息1.0)】: 鹿屋(2.40)
- ・流行発生注意報の基準値以上の保健所
 - 【水痘(基準値4.0)】: 鹿児島市(6.92), 鹿屋(6.40), 川薩(5.50)
 - 【流行性耳下腺炎(基準値3.0)】: 始良(4.14), 【インフルエンザ(基準値10.0)】: 鹿屋(23.75), 志布志(10.60)

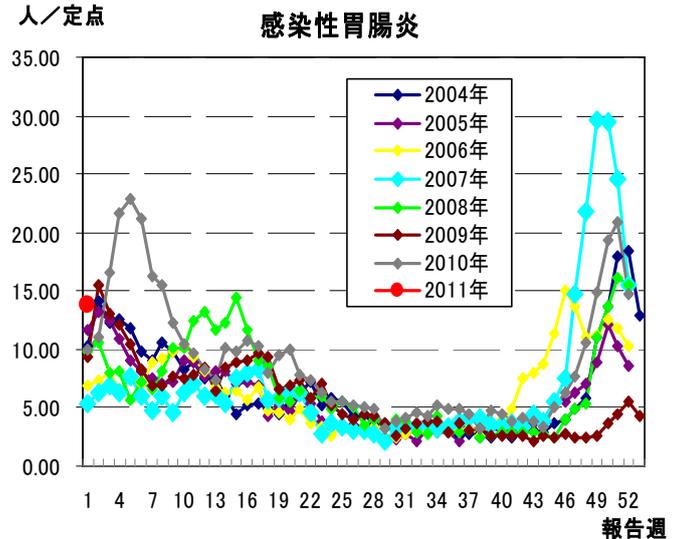
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第1週の感染性胃腸炎の報告数は760人で、前週より52人少なく、定点当たりの報告数は13.82であった。2週連続で減少しているものの、今後の動向には注意が必要です。

年齢別では、20歳以上(141人)、1歳(121人)、2歳(90人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所(24.20)、始良保健所(23.00)、川薩保健所(21.25)が多い。鹿児島市保健所(15.15)は5週連続、鹿屋、始良保健所は4週連続、伊集院保健所(12.50)は3週連続、川薩保健所は2週連続で流行発生警報の基準値以上である。



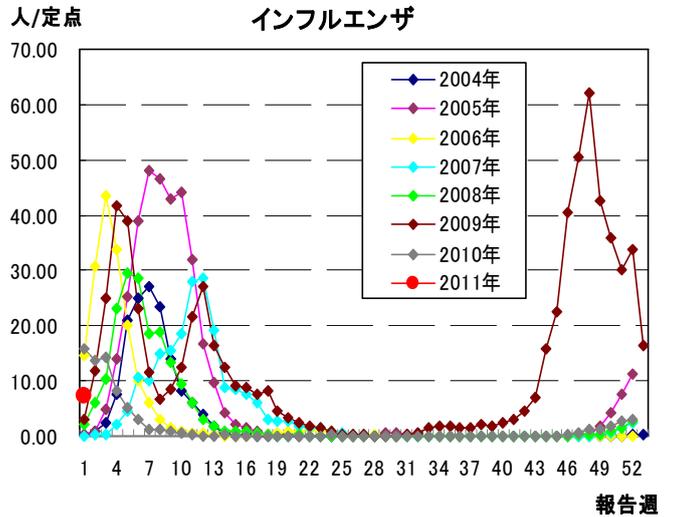
(2) インフルエンザ

第1週のインフルエンザの報告数は689人で、前週より407人多く、定点当たりの報告数は7.41であった。報告数は徐々に増加傾向にあり、今後さらに学校等の再開により増加していくことが予想されます。

全国におけるインフルエンザウイルスの検出状況を見るとAH1pdm(新型)の検出率が高くなってきています。

年齢別では、20~29歳(111人)、30~39歳(93人)、10~14歳(60人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所(23.75)、志布志保健所(10.60)、伊集院保健所(8.33)が多い。今週から鹿屋保健所と志布志保健所は流行発生注意報の基準値以上である。

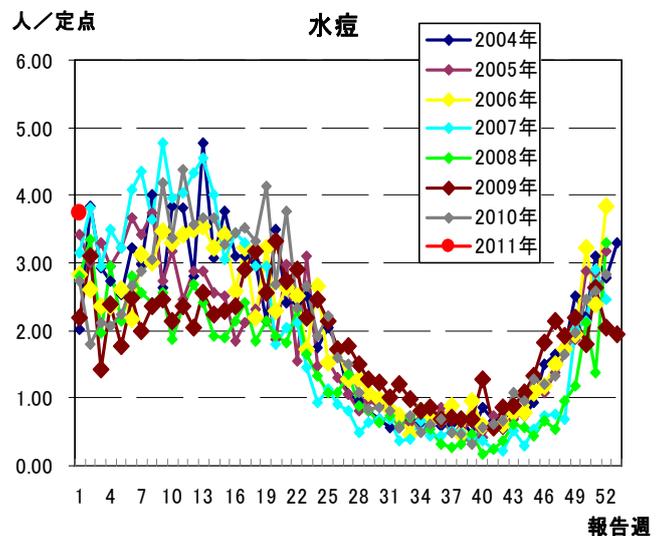


(3) 水痘

第1週の水痘の報告数は205人で、前週より50人多く、定点当たりの報告数は3.73であった。例年の同時期と比較しても多い状況にあるため、今後の動向には注意が必要です。

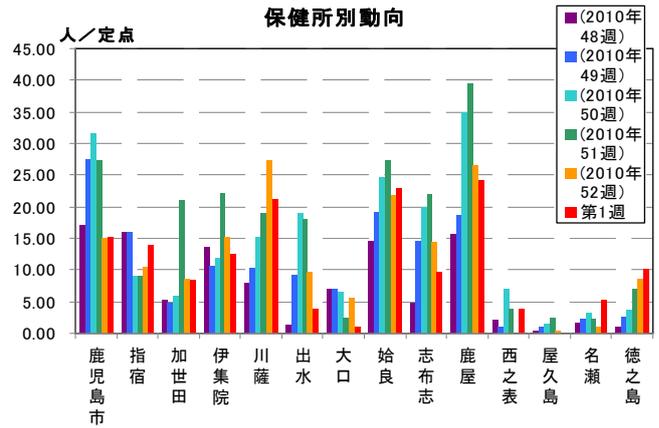
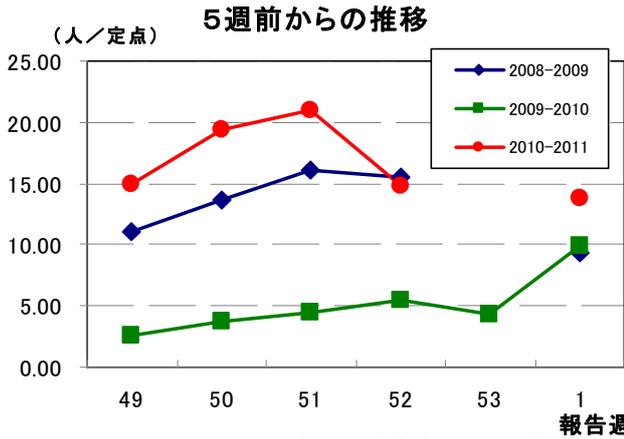
年齢別では、4歳(44人)、2歳(43人)、1歳(29人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、西之表保健所(15.00)、鹿児島市保健所(6.92)、鹿屋保健所(6.40)が多い。出水保健所(4.00)は2週連続、西之表保健所は今週から流行発生警報の基準値以上である。また、川薩保健所(5.50)、鹿屋保健所は2週連続、今週から鹿児島市保健所が流行発生注意報の基準値以上である。

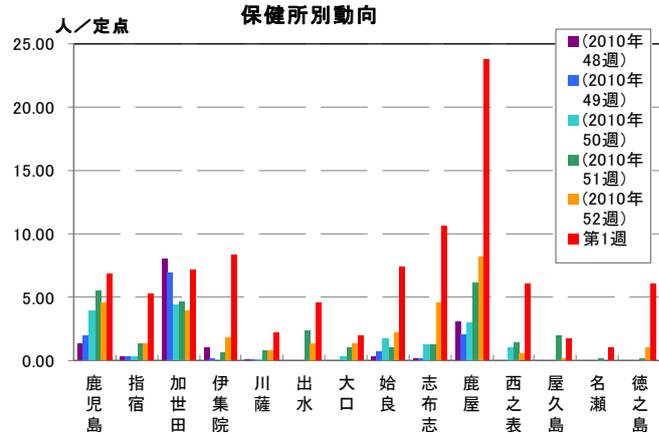
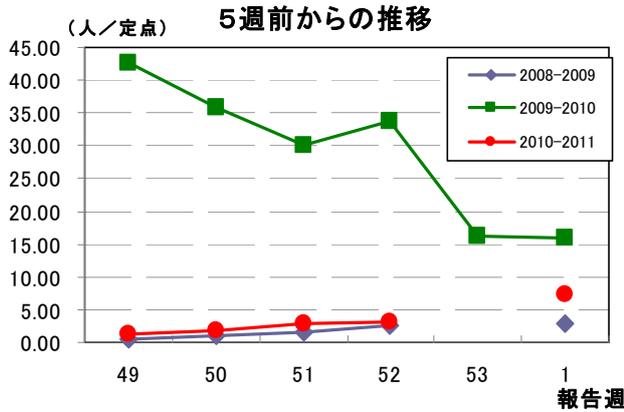


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

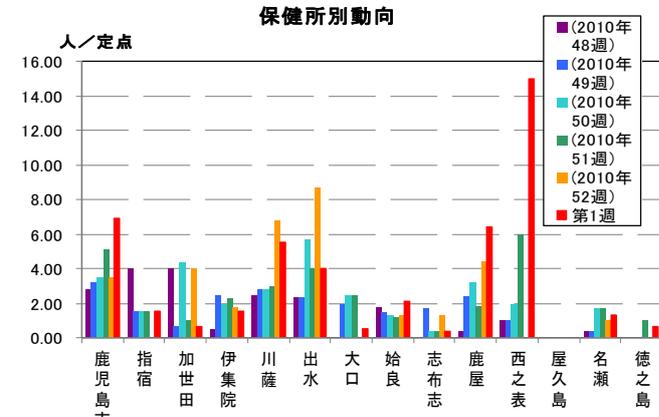
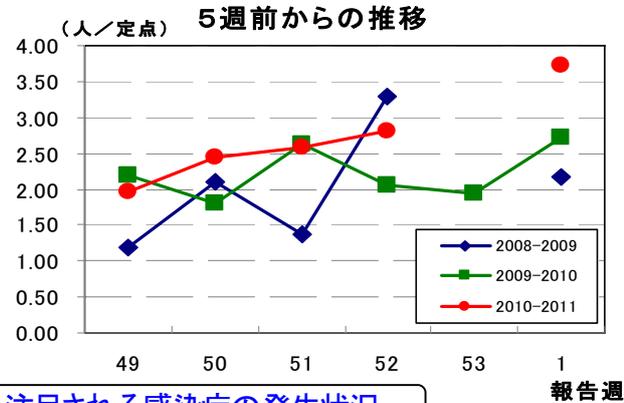
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) インフルエンザ (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)

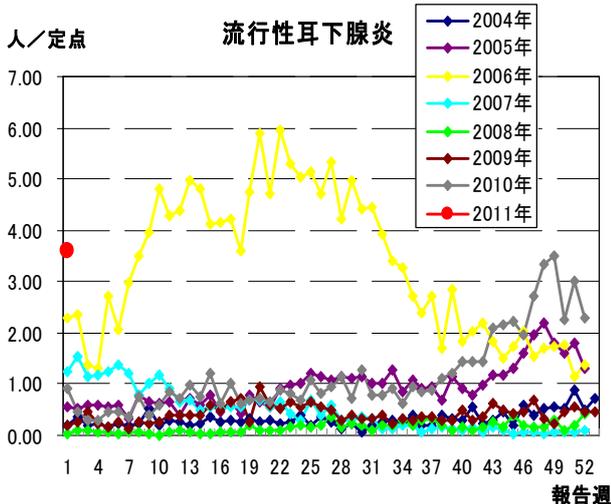


(3) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

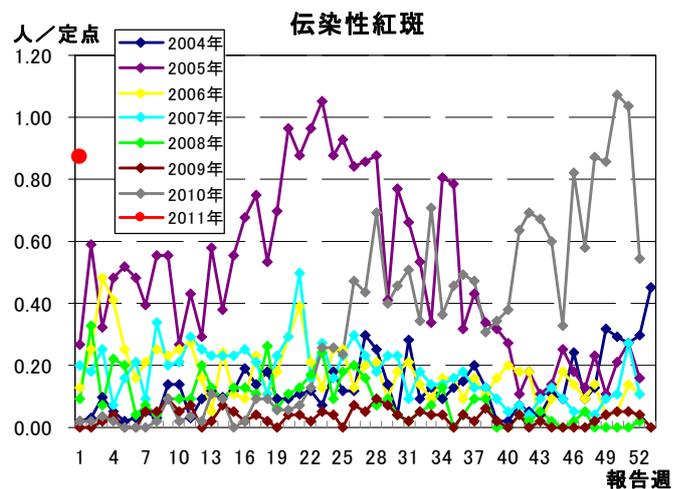


☆注目される感染症の発生状況

★流行性耳下腺炎の発生状況 (鹿児島県)



★伝染性紅斑の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2011年	(報告週)	第1週			
定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2011年)	
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	689	7.41	689	
	○ RSウイルス感染症	45	0.82	45	
小児科定点	咽頭結膜熱	45	0.82	45	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	100	1.82	100	
	感染性胃腸炎	760	13.82	760	
	○ 水痘	205	3.73	205	
	○ 手足口病	8	0.15	8	
	○ 伝染性紅斑	48	0.87	48	
	○ 突発性発しん	19	0.35	19	
	百日咳	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	1	0.02	1	
	○ 流行性耳下腺炎	197	3.58	197	
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
		○ 流行性角結膜炎	6	0.86	6
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	無菌性髄膜炎	-	-	-	
	マイコプラズマ肺炎	4	0.33	4	
	クラミジア肺炎	-	-	-	
報告数合計		2,127		2,127	

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年48週)	4週前 (2010年49週)	3週前 (2010年50週)	2週前 (2010年51週)	1週前 (2010年52週)	今週 (2011年1週)
インフルエンザ	報告数	117	117	171	264	282	689
	定点当り	1.26	1.26	1.84	2.84	3.03	7.41
RSウイルス感染症	報告数	48	43	41	44	36	45
	定点当り	0.87	0.78	0.75	0.80	0.65	0.82
咽頭結膜熱	報告数	28	51	52	45	49	45
	定点当り	0.51	0.93	0.95	0.82	0.89	0.82
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	160	89	140	142	106	100
	定点当り	2.91	1.62	2.55	2.58	1.93	1.82
感染性胃腸炎	報告数	579	820	1,065	1,152	812	760
	定点当り	10.53	14.91	19.36	20.95	14.76	13.82
水痘	報告数	91	108	135	142	155	205
	定点当り	1.65	1.96	2.45	2.58	2.82	3.73
手足口病	報告数	4	1	2	-	3	8
	定点当り	0.07	0.02	0.04	-	0.05	0.15
伝染性紅斑	報告数	48	47	59	57	30	48
	定点当り	0.87	0.85	1.07	1.04	0.55	0.87
突発性発しん	報告数	30	32	31	25	17	19
	定点当り	0.55	0.58	0.56	0.45	0.31	0.35
百日咳	報告数	-	1	-	1	1	-
	定点当り	-	0.02	-	0.02	0.02	-
ヘルパンギーナ	報告数	5	1	2	3	2	1
	定点当り	0.09	0.02	0.04	0.05	0.04	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	183	193	124	166	126	197
	定点当り	3.33	3.51	2.25	3.02	2.29	3.58
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	4	3	7	6	4	6
	定点当り	0.57	0.43	1.00	0.86	0.57	0.86
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	4	6	5	5	4
	定点当り	0.17	0.33	0.50	0.42	0.42	0.33
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2011年01週(01月03日～01月09日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結核熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	689	7.41	45	0.82	45	0.82	100	1.82	760	13.82	205	3.73	8	0.15	48	0.87	19	0.35
鹿児島市	158	6.87	24	1.85	17	1.31	25	1.92	197	15.15	90	6.92	1	0.08	30	2.31	9	0.69
指宿	16	5.33	-	-	-	-	1	0.50	28	14.00	3	1.50	-	-	-	-	-	-
加世田	43	7.17	1	0.33	-	-	1	0.33	25	8.33	2	0.67	-	-	2	0.67	-	-
伊集院	50	8.33	4	1.00	7	1.75	2	0.50	50	12.50	6	1.50	-	-	2	0.50	1	0.25
川薩	15	2.14	-	-	2	0.50	53	13.25	85	21.25	22	5.50	-	-	5	1.25	5	1.25
出水	23	4.60	4	1.33	1	0.33	8	2.67	12	4.00	12	4.00	-	-	-	-	-	-
大口	6	2.00	-	-	-	-	-	-	2	1.00	1	0.50	-	-	-	-	-	-
始良	81	7.36	3	0.43	6	0.86	4	0.57	161	23.00	15	2.14	2	0.29	3	0.43	3	0.43
志布志	53	10.60	1	0.33	-	-	1	0.33	29	9.67	1	0.33	2	0.67	2	0.67	1	0.33
鹿屋	190	23.75	1	0.20	12	2.40	5	1.00	121	24.20	32	6.40	3	0.60	4	0.80	-	-
西之表	12	6.00	7	7.00	-	-	-	-	4	4.00	15	15.00	-	-	-	-	-	-
屋久島	7	1.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	5	1.00	-	-	-	-	-	-	16	5.33	4	1.33	-	-	-	-	-	-
徳之島	30	6.00	-	-	-	-	-	-	30	10.00	2	0.67	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	1	0.02	197	3.58	0	0.00	6	0.86	0	0.00	0	0.00	4	0.33	0	0.00
鹿児島市	-	-	1	0.08	119	9.15	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	3	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	16	4.00	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	1	0.25	-	-	3	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	6	2.00	-	-	-	-	1	1.00	-	-
大口	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	29	4.14	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	6	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	11	2.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2011年01週(01月03日～01月09日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	報告数	689	6	17	42	33	30	34	41	21	14	18	21	60	33	111	93	52	40	12	4	7	
	定点当り	7.41	0.06	0.18	0.45	0.35	0.32	0.37	0.44	0.23	0.15	0.19	0.23	0.65	0.35	1.19	1.00	0.56	0.43	0.13	0.04	0.08	
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～							
RSウイルス感染症	報告数	45	15	9	14	5	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.82	0.27	0.16	0.25	0.09	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	報告数	45	2	3	12	10	4	6	6	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.82	0.04	0.05	0.22	0.18	0.07	0.11	0.11	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	100	-	1	7	6	8	15	10	15	8	8	7	9	2	4	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	1.82	-	0.02	0.13	0.11	0.15	0.27	0.18	0.27	0.15	0.15	0.13	0.16	0.04	0.07	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	報告数	760	5	40	121	90	64	51	46	35	25	32	14	60	36	141	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	13.82	0.09	0.73	2.20	1.64	1.16	0.93	0.84	0.64	0.45	0.58	0.25	1.09	0.65	2.56	-	-	-	-	-	-	
水痘	報告数	205	6	9	29	43	23	44	18	10	11	3	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	3.73	0.11	0.16	0.53	0.78	0.42	0.80	0.33	0.18	0.20	0.05	0.09	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	報告数	8	-	-	1	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.15	-	-	0.02	0.04	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	報告数	48	-	-	3	4	1	4	8	6	9	5	4	3	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.87	-	-	0.05	0.07	0.02	0.07	0.15	0.11	0.16	0.09	0.07	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	報告数	19	1	8	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.35	0.02	0.15	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	報告数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	報告数	197	-	2	16	28	32	23	32	19	16	10	4	11	-	4	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	3.58	-	0.04	0.29	0.51	0.58	0.42	0.58	0.35	0.29	0.18	0.07	0.20	-	0.07	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～		
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	1	-	-	-	-
	定点当り	0.86	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.43	0.29	-	0.14	-	-	-	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	4	-	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.33	-	0.17	0.08	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-